

☆めあて

音と訓の使い分けを知ろう。

おぼえよう

読み↓

中国で生まれた漢字の読み方。

【とくちょう】

聞いただけでは、意味が分かりにくい(分からない)



読み↓

日本で生まれた漢字の読み方。

【とくちょう】

聞いただけで、意味が分かる。



れん習

の言葉は、音読みか、訓読みかを考え、正しい方に○をつけましょう。

- ① 主語と述語のそろった文を書く。 (音 ・ 訓)
- ② 一分は六十秒だ。 (音 ・ 訓)
- ③ 氷がとけて水になる。 (音 ・ 訓)
- ④ 農家のおじさんに話をきく。 (音 ・ 訓)
- ⑤ 藤本先生は、理科を教えてください。 (音 ・ 訓)
- ⑥ 実習生の先生は今週末だ。 (音 ・ 訓)
- ⑦ 伊藤先生は、体育の先生だ。 (音 ・ 訓)
- ⑧ ゆづびん局までの近道を教える。 (音 ・ 訓)

【ヒント】

二つ以上の漢字がつながっているときは、一つずつ分けて読んでみよう。
意味が分かる読み方かな？